

---

# 券売機オペレーションマニュアル

## FSH-19V



## はじめに

このたびは、本機をご利用頂き誠にありがとうございます。  
本書は、本機をご利用頂く際のその使用方法について説明したものです。本機を実際に使用される時の操作説明書としてご利用頂けます。

### ※ご注意※

1. 本書の内容及びプログラムの一部または全部を株式会社BOSTECに無断で転載・複製することは、法律で禁止されています。
2. 本書及びプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
3. 将来、プログラムの機能向上や操作上の改良を行い、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまふ可能性があります。この場合は、実際の画面・操作を優先させていただきます。
4. 本書の内容については、万全を期していますが万一ご不明な点、誤字、記載漏れなどのお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

### ※プログラムの著作権

本機のプログラムは、すべて株式会社 BOSTECが所有しています。  
本マニュアルの著作権は、株式会社 BOSTECが所有しています。  
お客様は、ご自分の業務のために本システムのプログラム、マニュアル、その他を電氣的、光学的、その他いかなる方法でも著作権所有者に無断で、これを複写・複製することは出来ません。

### ※登録商標・商標について

BOSTEC BTW SERIESは、株式会社 BOSTECの登録商標です。  
その他、記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

# もくじ

## ■ 基本情報

1. 名称(正面)	.....	P 5
2. 名称(内部)	.....	P 6

## ■ 開店準備

1. 券売機の扉を開ける	.....	P 7
2. 電源を立ち上げる(電源ON)	...	P 8
3. つり銭の準備	.....	P 9
4. ロール紙の確認	.....	P 10
5. 扉を閉める	.....	P 10
6. 販売画面にする	.....	P 10
7. 営業開始	.....	P 10

# もくじ

## ■ 閉店作業

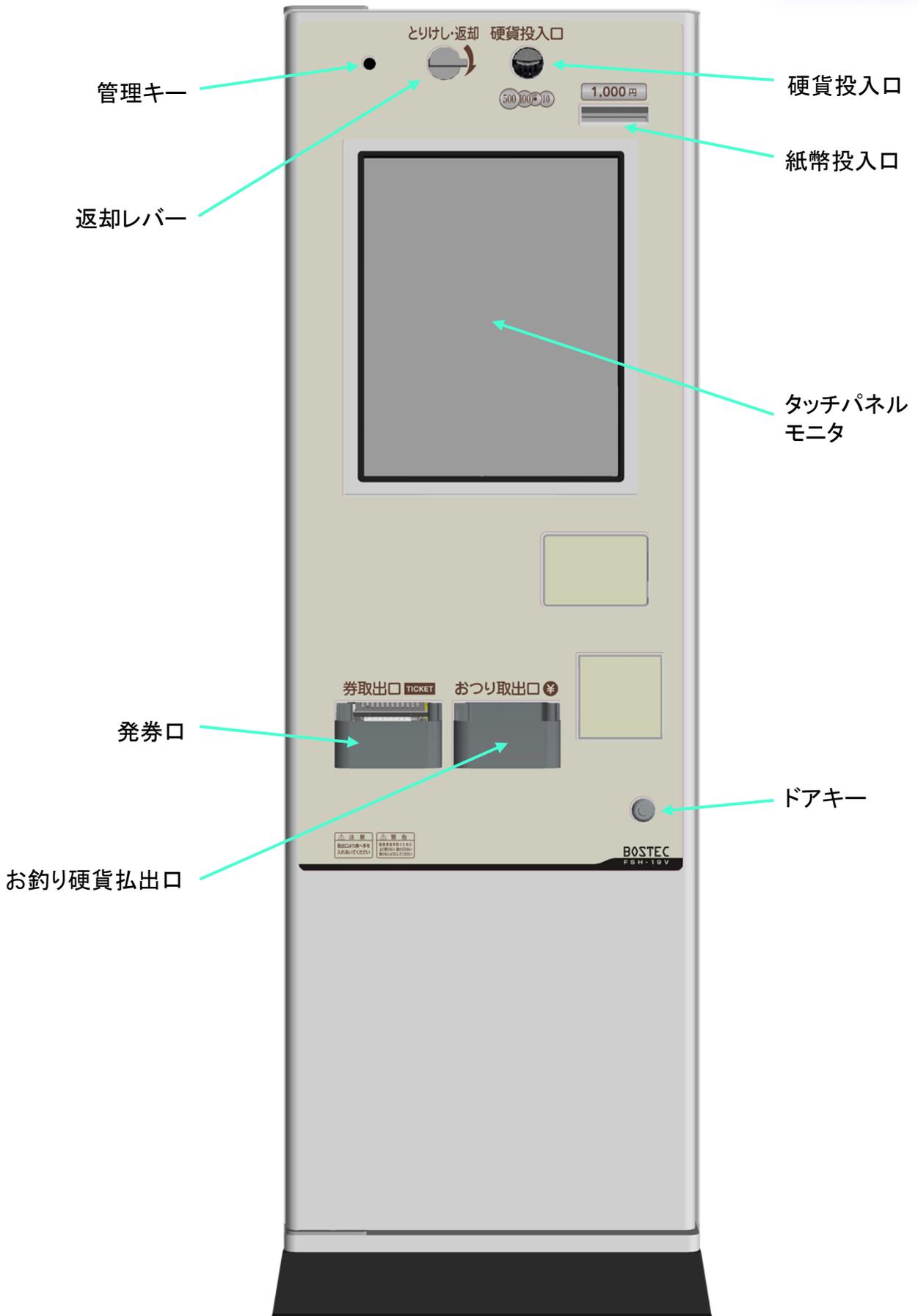
1. 管理画面にする	.....	P11
2. 集計を行う		
2-1. 日計データ集計	.....	P12
2-2. 累計データ集計	.....	P14
3. 硬貨の回収	.....	P16
4. 紙幣の回収	.....	P19
5. 売上合計レポートと回収した現金の照合	.....	P19
6. システムの終了と電源OFF	.....	P20
7. 閉店作業の完了	.....	P20

## ■ 日中作業(営業中)

1. 誤購入精算(誤った購入の返金と記録)	.....	P21
2. 売切設定(売切設定と解除)	.....	P24
3. 過去の取引(取引記録の確認)	.....	P26
4. つり銭の補充		
4-1. つり銭の補充	.....	P27
5. ロール紙の補充(紙詰まり)	.....	P28
6. メニューデータの読み込み(メニュー変更)	.....	P30
7. メニューデータの選択(メニュー変更)	.....	P32
8. 券売機の時間設定	.....	P34
9. 販売口座の時間設定	.....	P36
10. アラームの停止(券売機が動かされた時)	.....	P38

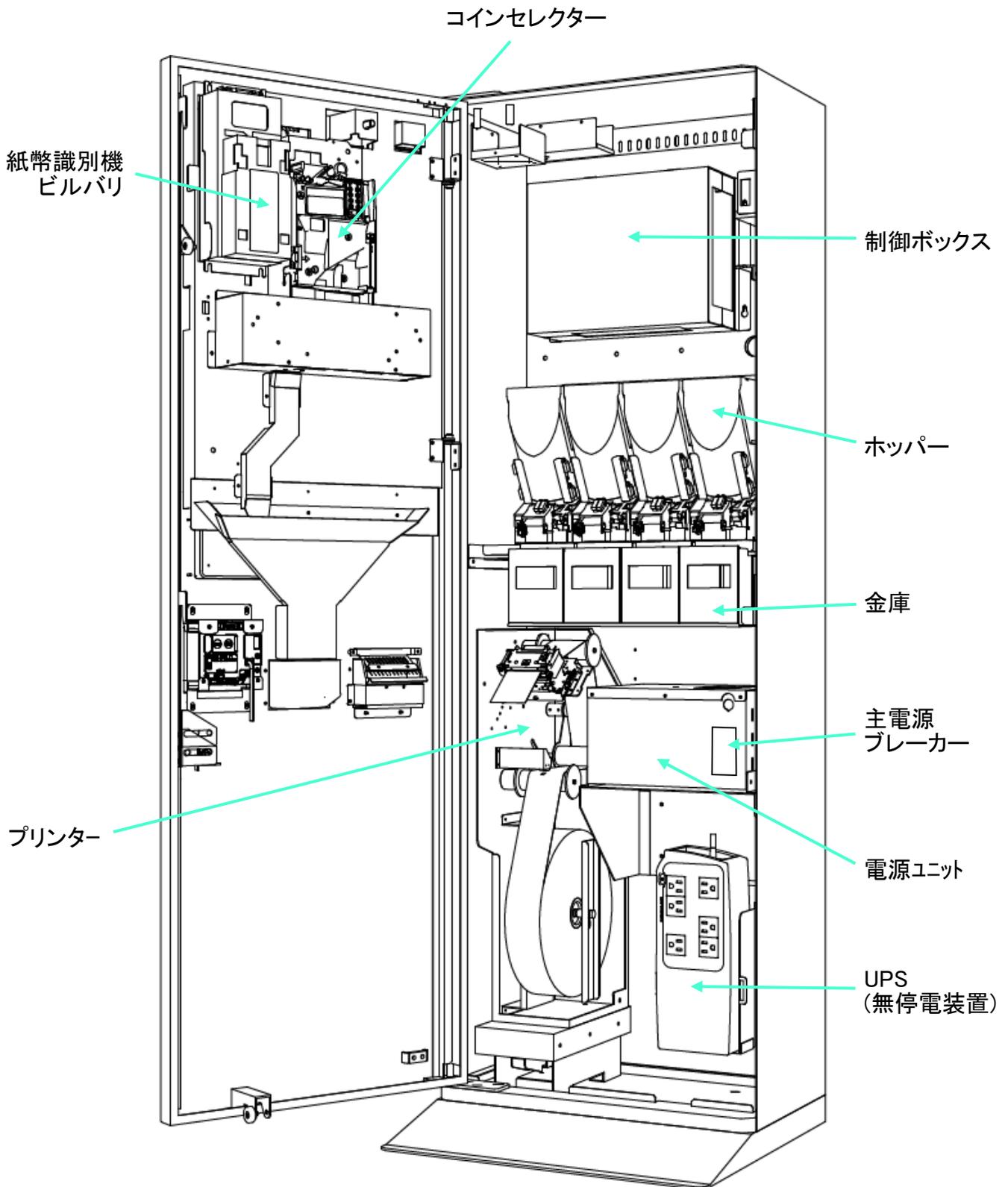
## 1名称(正面)

## ＜基本情報＞



## 2名称(内部)

## <基本情報>



# 1.券売機の扉を開ける

## 前面扉の開閉

最も基本的な、前面扉の開閉方法についてご説明いたします。

扉内部には、液晶モニター、硬貨ユニット、ビルバリ等が搭載されています。

内部配線へストレスを与えたり、動作部に触れたりしないでください。  
機器破損、ケガ等の原因になります。

扉を閉じる時、装置内部の各ユニット(プリンタ、硬貨ユニット等)を確実に収納してください。

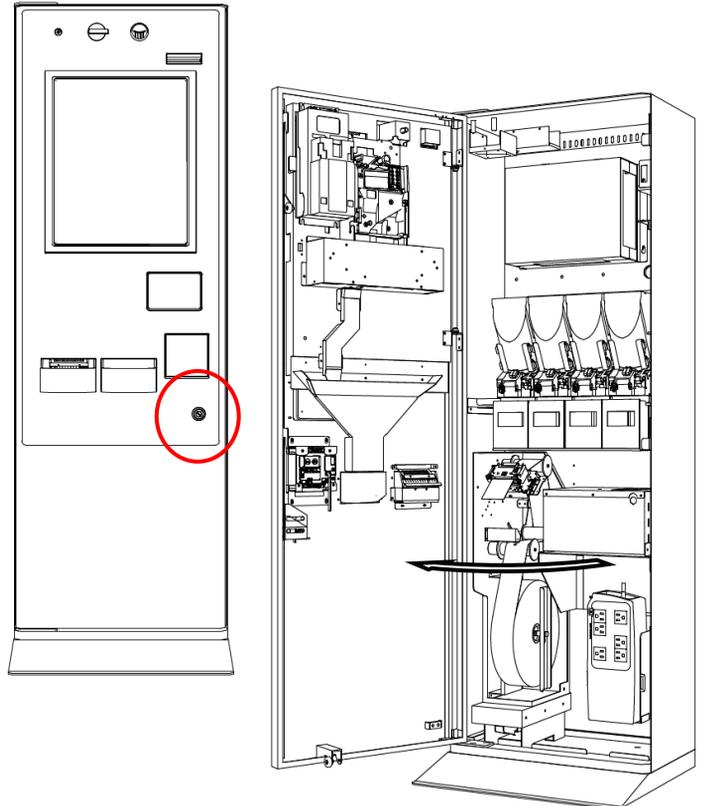
また、扉の内側に手をかけたり、幣識別機部及び券取り出し口部の穴に手を入れたりしないでください。

機器破損、挟み込み、ケガ等の原因になります。



## 開閉手順

- 1: 前面扉の右側下に前面扉を開閉するための鍵穴があります。
- 2: 扉にキーを差込、左に回し、少し手前にドアを引いてください。
- 3: 開錠をしたら、扉の端を持ち、前面扉を開けてください。
- 4: 扉を閉めるときは、逆の手順で閉めてください。ドアを閉める際は本体とドアの間に手や指を挟まれないように十分にご注意ください。



## &lt;開店準備&gt;

## 2.電源を立ち上げる(電源ON)

## ①. 主電源スイッチ【入】

主電源ブレーカースイッチは、装置筐体内の右下側に設置されています。

電源ユニット前面にある主電源ブレーカーを「入」側にしますと、本体に電力が供給されるようになります。

**!** 電源を切ってから再度電源を入れる場合は10秒以上待ってから電源を入れてください。



主電源



他の装置に手を触れたまま[入]にしないでください。装置が初期動作をするので危険です。

## ②. PCBOXスイッチ【入】

本体の一番上にありますPC-BOXのスイッチを軽く押します。このボタンで券売機のスタートとなります。

スイッチ



### 3. つり銭の準備

#### 金種別にホッパーへ硬貨を準備

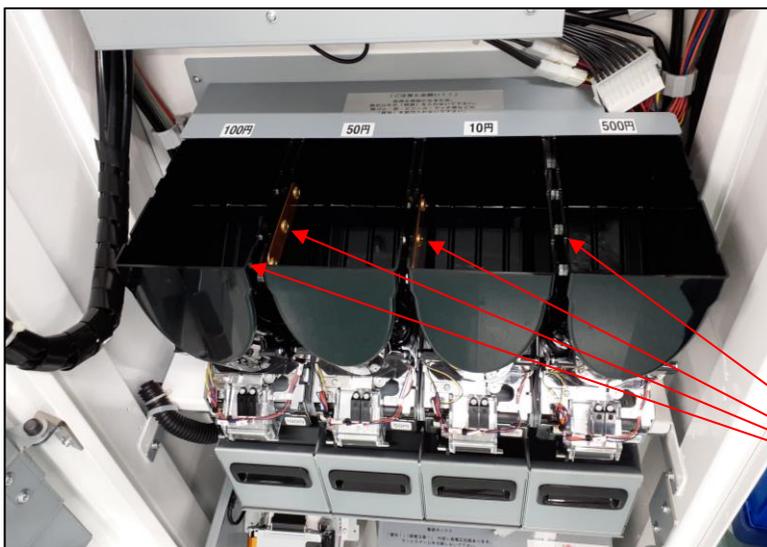
ホッパーにつり銭を準備します。受け入れた硬貨はつり銭として使用しますが、ホッパーユニットの誤動作防止の為、200枚数以上の硬貨を入れる必要があります。

#### ❗ ホッパーへ硬貨を準備する際の注意点！

- 硬貨ごとにホッパーは固定されています。  
間違った金種をホッパーに入れると回収できない恐れがあります。
- 硬貨は1枚でも混在させないでください。  
払出時に詰まったり、エラーが発生して処置が難しくなります。
- こぼしたり、あふれさせたりしないでください。  
機内に落下すると回収できない場合があります。  
誤動作が起きることもあります。

\*釣り銭の標準補充量は、相談して、調整を行ってください。

#### 硬貨の補給



硬貨を入れすぎると、満杯センサーが作動し、リジェクトボックスに硬貨が排出されますので、入れすぎないように注意してください。

満杯センサー

ホッパーヘッドへ金種に応じた硬貨を入れてください。

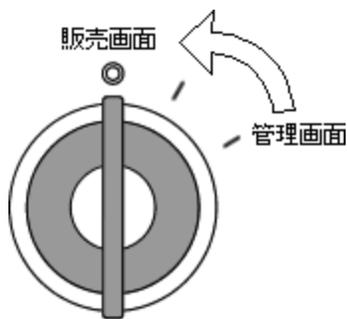
## &lt;開店準備&gt;

**4.ロール紙の確認**

ロール紙の残量を目視で確認します。

**5.扉を閉める**

**Check!**

**6.販売画面にする**

管理キーが販売中（中央）にあることを確認してください。  
装置が初期動作をし、表示画面にシステム設定情報が表示され、販売画面が表示されます。

管理キーが販売中位置にない場合は“準備中”か“管理画面メニュー”が表示されます。

**7.営業開始**

券の販売が可能です。

## &lt;閉店作業&gt;

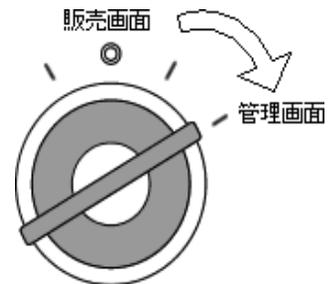
## 1.管理画面にする

## 販売画面と管理画面の切替

管理画面の呼び出しについて説明致します。  
販売画面と管理画面の切替は前面扉にあるキースイッチを使用して切り替えます。  
以下の操作により販売画面から管理画面へと切り替えることができます。

## ①. キースイッチの操作

管理画面を呼び出す場合、前面扉の右下にあるキースイッチを右へ2つカチッというまで回します。

**注意！**

取引の最中で、精算前の投入金額が残ったままの状態では管理画面には切り替えしないで下さい。必ず返却してから操作してください。

【管理】キーを右に回し、管理画面にする。

## ②. 管理画面の表示

キースイッチを操作すると管理画面に切り替わります。



## &lt;閉店作業&gt;

## 2.集計を行う

## 2-1. 日計データ集計

日計の集計作業手順を説明いたします。  
管理画面の「集計」を選択して、必要なデータのレポートを印刷します。

## ①. 管理画面の「集計」を選択

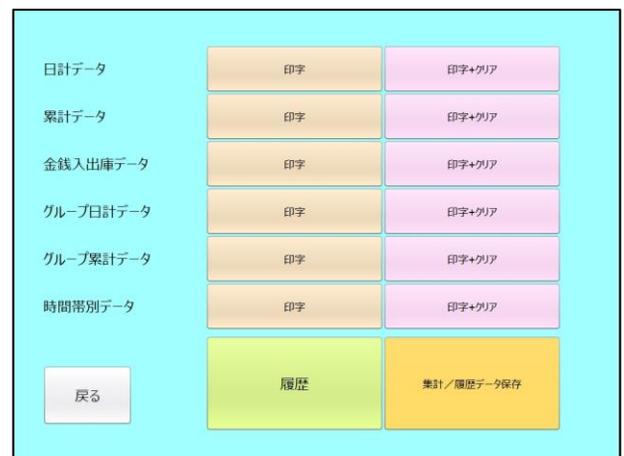
管理画面の「集計」ボタンを選択します。



## ②. 集計レポートの選択

集計画面が表示されます。  
必要なレポートの「印刷」ボタン  
または「印刷+クリア」を選択して、  
レポートを印刷します。

**!** 「印刷+クリア」を選択した場合は、  
印刷後にデータが削除されてしま  
いますので、充分ご注意ください。  
データを残してレポートを印刷した  
い場合は、「印刷」を選択します。



- ・締め作業……………「印字+クリア」
- ・途中確認……………「印字」

## 注 意 !

日計データは、グループ日計のデータと共用のファイルを使用しています。  
先にグループ日計データの「印刷+クリア」を行うと、日計の印刷にはクリア  
された直後の情報が印刷されます。ご注意ください。

## &lt;閉店作業&gt;

## 2.集計を行う

## 2-1. 日計データ集計 つづき

## ②. 印刷

「印刷」または「印刷＋クリア」を選択すると右図のようなデータがプリンタから出力されます。

取消について。

誤購入の取消（「誤購入の取消」参照）を行った場合は、各口座ごとに取消枚数が印刷され、合計欄には取消しの総枚数と合計金額が印刷されます。

印刷をすると、右図のような集計データが出力されます。

**注意！**

印刷は、前回「印字＋クリア」を行った後から現在までの情報を印刷します。「印字＋クリア」を行わないと前日以前の情報も加算され印字されてしまいますので、ご注意ください。

日計データレポート(印字例)

＝日計データ集計＝			
xx年 xx月 xx日		01時01分から	
xx年 xx月 xx日		20時30分まで	
口座	単価	枚数	金額
101	入場券		
@	300	2枚	600円
102	入場券		
@	200	3枚	600円
103	入場券		
@	100	1枚	100円
合計		6枚	1300円
●●亭○○店			

## &lt;閉店作業&gt;

## 2.集計を行う

## 2-2. 累計データ集計

月末時の集計作業手順を説明いたします。

管理画面の「集計」を選択して、月末に必要なレポートを選択して印刷します。

**※毎月月末に実施します。**

## ①. 「集計」の選択

管理画面の「集計」ボタンを選択します。

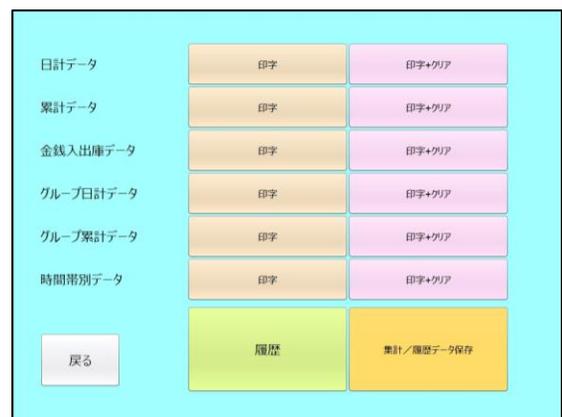


## ②. レポートの印刷

集計画面が表示されます。

月末に必要なレポートの「印刷」または「印刷+クリア」ボタンを押して、レポートを印刷します。

**!** 「印刷+クリア」を選択した場合は、印刷後にデータが削除されてしまいますので、充分ご注意ください。データを残してレポートを印刷したい場合は、「印刷」を選択します。



- ・締め作業……………「印字+クリア」
- ・途中確認……………「印字」

## 注 意！

累計のデータはグループ累計のデータと共用のファイルを使用しています。先にグループ累計データの「印刷+クリア」を行うと、累計の印刷にはクリアされた直後の情報が印刷されます。ご注意ください。

## 2.集計を行う

### 2-2. 累計データ集計 つづき

#### ②. 印刷

「印刷」または「印刷＋クリア」を選択すると右図のようなデータがプリンタから出力されます。

取消について。

誤購入の取消（「誤購入の取消」参照）を行った場合は、各口座ごとに取消枚数が印刷され、合計欄には取消しの総枚数と合計金額が印刷されます。

印刷をすると、左図のような集計データが出力されます。

累計データレポート(印字例)

==累計データ集計==			
xx年 xx月 xx日		01時01分から	
xx年 xx月 xx日		20時30分まで	
口座	単価	枚数	金額
101	入場券		
@	300	2枚	600円
102	入場券		
@	200	3枚	600円
103	入場券		
@	100	5枚	500円
合計		11枚	1700円

#### 注意！

印刷は、前回「印字＋クリア」を行った後から現在までの情報を印刷します。「印字＋クリア」を行わないと前日以前の情報も印字されてしまいますので、ご注意ください。

## &lt;閉店作業&gt;

## 3.硬貨の回収

## 3-1. 販売画面と管理画面の切替

管理画面の呼び出しについて説明いたします。

販売画面と管理画面の切替は前面扉にあるキースイッチを使用して切り替えます。以下の操作により販売画面から管理画面へと切り替えることができます。

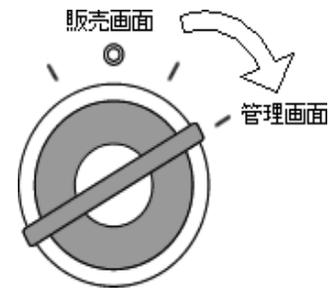
**【管理】キーを右に回し、管理画面にする。**

## ①. キースイッチの操作

管理画面を呼び出す場合、前面扉の右下にあるキースイッチを右へ2つカチッとまで回します。

**注意！**

取引の最中で、精算前の投入金額が残ったままの状態では管理画面には切り替えしないで下さい。必ず返却してから操作してください。



## ②. 管理画面の表示→「釣銭回収」を選択

表示された管理画面のメニューから「釣銭回収」ボタンを選択します。

次ページの釣り銭の回収作業を行います。



## &lt;閉店作業&gt;

## 3.硬貨の回収

## 3-2. 硬貨の回収

釣銭の回収方法について説明致します。

## ①. 金庫が正しい位置にセットされているか確認します。



## ②. 「釣銭回収」ボタンを押す

釣り銭の回収を行う場合は、管理画面の中から「釣銭回収」を選択すると釣り銭回収画面が表示されます。(前頁ページ参照)

## ③. 回収の実行「全金種」ボタンを押す

釣り銭回収サブウィンドウが表示されますので、回収したい枚数と硬貨の種類を選択してください。

**!** 全金種を同時に回収する場合は、枚数を指定しないで、「全金種」のボタンを押してください。

- 1: 上段の枚数を設定します。  
百の位、十の位、一の位をそれぞれ[+]・[-]を押して枚数を設定します。
- 2: 実行を押します。  
回収が始まります。



### 3.硬貨の回収

#### ④. 回収の確認「OK」ボタンを押す



全金種を指定すると、確認画面が表示されますので、払い出しを行う場合は「実行」→「OK」を押します。

作業を取りやめる場合は、「中止」を押してください。

「OK」を選択すると、ホッパーから指定された金種と枚数が排出されます。

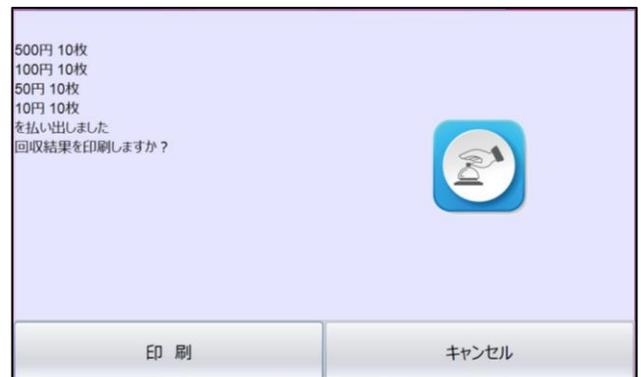
回収中に作業を取りやめる場合は、画面にしたがってください。

#### ⑤. 回収結果の印字「実行」ボタンを押す

払い出しが完了すると、払い出した硬貨の枚数が表示されます。

印字を行う場合「印刷」を選択します。

作業を取りやめる場合は「キャンセル」を選択してください。



釣銭回収画面中央下の[戻る]ボタンを選択します。

“管理メニュー”又は“管理者用メニュー”画面が表示されます。

## 4. 紙幣の回収

&lt;閉店作業&gt;

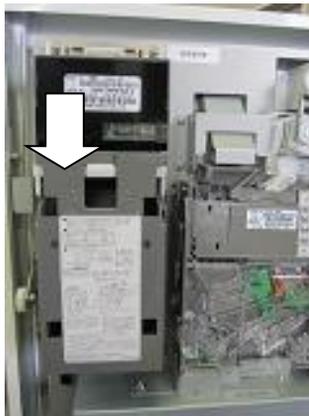
低額紙幣対応機でビルバリから紙幣を回収する場合は、以下の作業をおこなってください。

### (1)回収前の準備

ビルバリから紙幣を回収するには、必ず本体の電源を切り、前面扉を開いておいてください。

### (2)スタッカーボックスを開く

スタッカーボックスを開くには、紙幣識別機についているスタッカーラッチを押し下げた上でスタッカーボックスを手前に引き出すようにして開けてください。



### (3)紙幣の回収

スタッカーボックスから紙幣を取り出してください。



### (4)スタッカーボックスを閉じる

紙幣回収後にスタッカーボックスを閉じます。スタッカーラッチが「カチッ」と鳴るように、しっかりと閉じてください。

## 5. 売上レポートと回収した現金の照合を行う。

## &lt;閉店作業&gt;

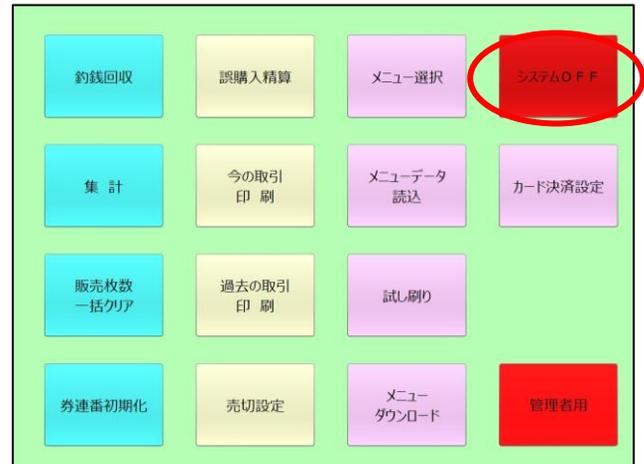
## 6.システムの終了と電源OFF

## ①. PCボックスの電源【切】

券売機の電源をOFFにする場合は、タッチパネルにて行います。

管理画面から「システムOFF」を選択してください。

システムのシャットダウンが行われ、PCボックスの電源が切断されます。



## ②. 【実行】を選択します



## 7.閉店作業の完了

扉を開けたまま、各キーを抜いて、閉店作業の完了です。

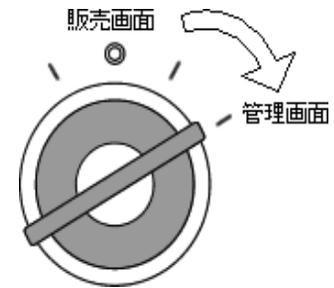
## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 1.誤購入精算(誤って購入してしまった場合の返金と記録)

誤購入精算について説明いたします。  
御客様が誤って券を購入された際には、返金と記録を行います。

## ①. 管理キーを右に回し、管理画面を表示

管理画面を呼び出す場合、前面扉の右下にあるキースイッチを右へ2つカチッと  
いうまで回します。



【管理】キーを右に回し、管理画面にする。

**注意!**

取引の最中で、精算前の投入金額が残ったままの状態  
で管理画面には切り替えしないで下さい。必ず返却してから操作してください。

## ②. 管理画面の表示→「誤購入精算」を選択

表示された管理画面のメニューから「誤購入精算」ボタンを選択します。



## ③. 口座の切り替え(取り消しをする口座ボタンを選択)

誤購入取り消し画面が表示され、1画面に30口座までのボタンが表示されますので、30口座以降のボタンを選択したい時には左端の選択ボタンを選びます。

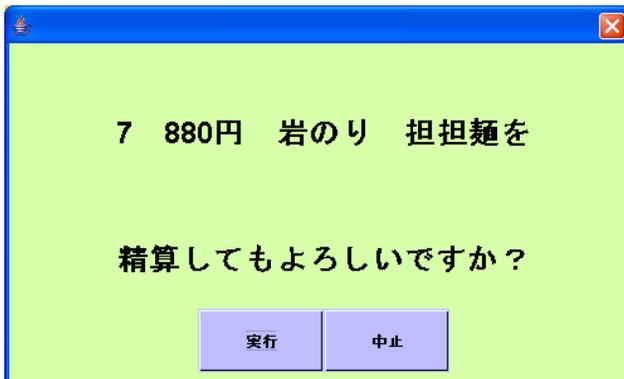


## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 1. 誤購入精算

## ④. 該当ボタンを選択→確認

取り消しをしたい口座ボタンを選択すると、取り消し確認画面が表示されます。  
取り消し内容を確認して、「OK」ボタンを押してください。

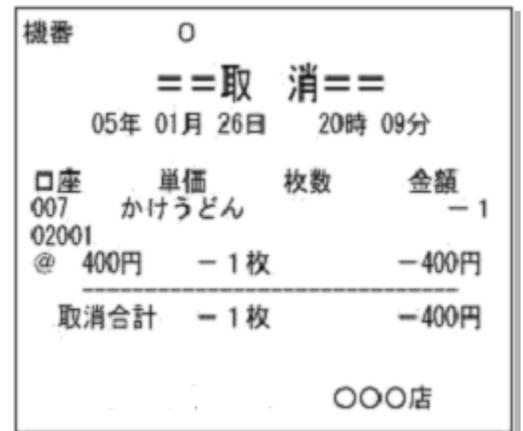


## ⑤. 精算の実行(お金の返却→取消券発行)

お金が返却口に払い出され、取消券が発行されます。

**!** 必ず、取消券の内容が正しいかどうか確認してください。

取り消しの内容は、券売機の内部データにも記録が残ります。



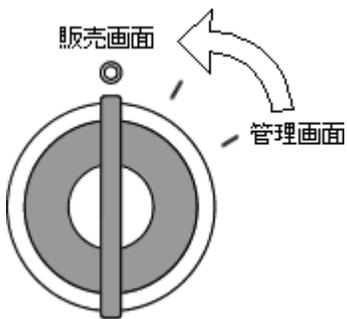
## ⑥. 業務設定画面に戻る

お金の払い戻しが行われるか「戻る」を選択すると、業務設定画面に戻ります。

## 1.誤購入精算

### ⑦. 管理キーを左に戻し、販売画面を表示

管理画面から再度販売画面へ戻るには、キースイッチを左へ2つカチッというまで回します。



**【管理】**キーを左に回し、販売画面にする。

キースイッチを操作すると管理画面に切り替わります。

券の販売が再開できます。

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 2. 売切設定(売切設定と解除)

簡単売り切れ設定について説明いたします。

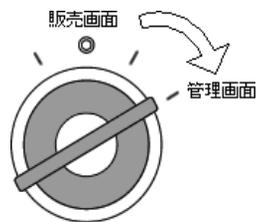
簡単売り切れ設定は、各口座の売り切れ設定や販売制限の設定と残り枚数のリセットなどを行います。

## 注意!

管理画面から設定を変更した場合、必ずリセットまたは再起動を行ってください。  
この作業を行わないと、変更した設定が有効になりません。

## ①. 管理画面を表示→「売切設定」ボタン選択

管理画面を表示し、「売切設定」ボタンを選択します。



【管理】キーを右に回す



## ②. 売切設定画面の表示

【売り切れ設定】画面が表示されます。



「詳細設定」で以下の設定を行うことができます。

- ・口座売切れの詳細設定
- ・グループ売切れの設定と解除
- ・販売制限内容印刷
- ・販売枚数一括削除

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 2. 売切設定

## 口座売り切れの設定と解除

## ①. 口座の表示切替

売り切れ設定画面が表示され、1画面に30口座までのボタンが表示されます。30口座目以上のボタンを選択したい時には、左端と上端の選択ボタンで選びます。



## ②. 口座の選択(売り切れにするボタンを選択)

売り切れにしたい口座を選択すると、その口座ボタンがオレンジ色で表示され、売り切れの設定が行われます。設定を有効にするには画面左下の「戻る」ボタンを選択すると設定が反映されます。



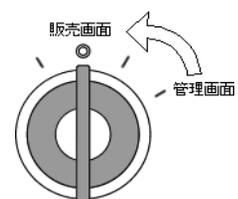
売り切れを解除する場合は、再度口座を選択することにより解除されます。

## ③. 管理画面へ戻る

設定を終了し、管理画面に戻る場合は、画面左下の「戻る」ボタンを選択してください。

## ④. 販売画面へ戻る→営業開始

【管理】キーを左に戻し、販売画面を表示します。販売が再開できます。



【管理】キーを左に回す

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 3.過去の取引(取引記録の確認)

直前まで行われた取引を含め、過去11件の取引データをプリンタで印刷し、取引の内容を確認することができます。

## ①. 管理画面の表示→「過去の取引印刷」を選択

【管理】キーを右に回して、管理画面を表示し「過去の取引印刷」ボタンを選択します。



【管理】キーを右に回す



終了したばかりの取引を確認する場合は、「今の取引印刷」ボタンを選択します。

## ②. 印刷する取引の選択

過去取引印刷のサブメニューが表示されますので、印刷したい取引を選択してください。印刷をしないで管理画面に戻る場合は、「戻る」ボタンを押してください。終了したばかりのデータを除いた過去10回分のデータが選択できます。



## ③. 選択された取引の印刷

選択された取引のデータがプリンターから印刷されます。

印刷が終了すると、過去取引印刷のサブメニューが消えて、自動的に管理画面に戻ります。

== 7回目の取引データ ==

xx年 xx月 xx日 00時40分

金種	受付	払出
2000円	0枚	0枚
1000円	1枚	0枚
500円	0枚	1枚
100円	0枚	2枚
50円	0枚	0枚
10円	0枚	0枚

口座	単価	枚数	金額
IC1	入場券		
@	300円	1枚	300円

受付合計金額	300円
乗券合計金額	300円
払出合計金額	700円

## ④. 販売画面に戻る→営業開始

【管理】キーを左に戻し、販売画面を表示します。販売が再開できます。



【管理】キーを左に回す

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 4.つり銭の補充

## 4-1. 金種別にホッパーへ硬貨を準備

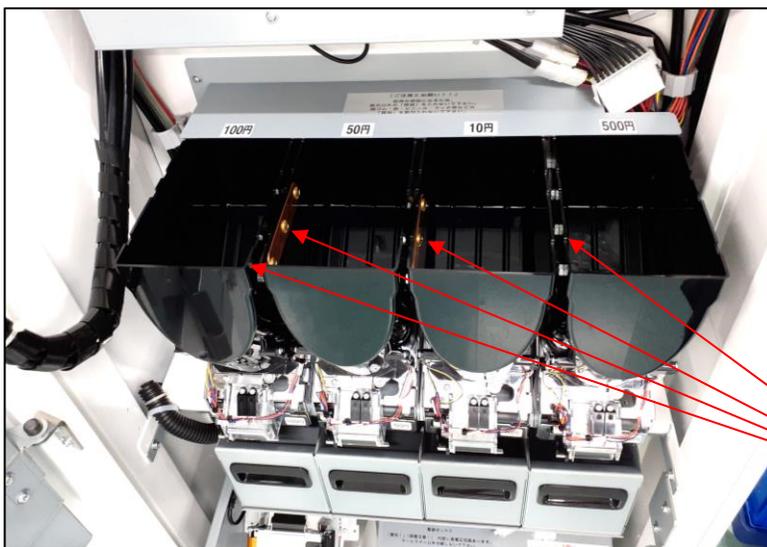
ホッパーにつり銭を準備します。受け入れた硬貨はつり銭として使用しますが、ホッパーユニットの誤動作防止の為、200枚数以上の硬貨を入れる必要があります。

**！ ホッパーへ硬貨を準備する際の注意点！ ！**

- 硬貨ごとにホッパーは固定されています。  
間違った金種をホッパーに入れると回収できない恐れがあります。
- 硬貨は1枚でも混在させないでください。  
払出時に詰まったり、エラーが発生して処置が難しくなります。
- こぼしたり、あふれさせたりしないでください。  
機内に落下すると回収できない場合があります。  
誤動作が起きることもあります。
- ホッパー嵩上げ部は必要がある場合を除き持ち上げないでください。  
硬貨がこぼれ、機内に落下す恐れがあります。  
(ホッパー嵩上げ部は下図を参照してください)
- 硬貨の補充はホッパー嵩上げ部の下までにしてください。

\*釣り銭の標準補充量は、相談して、調整を行ってください。

## ②. 硬貨の補給



硬貨を入れすぎると、満杯センサーが作動し、リジェクトボックスに硬貨が排出されますので、入れすぎないように注意してください。

満杯センサー

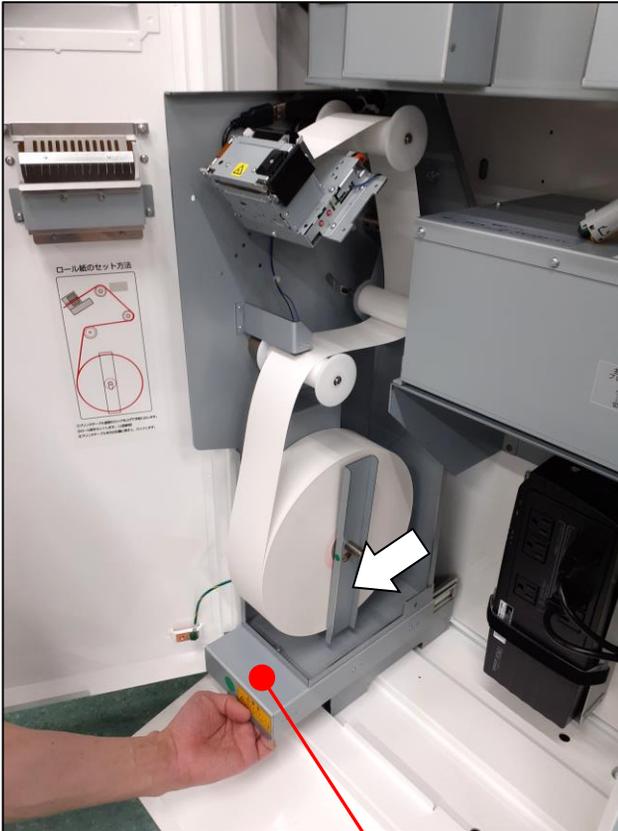
ホッパーヘッドへ金種に応じた硬貨を入れてください。

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 5. ロール紙の補充(紙詰まり)

## 5. ロール紙の補充

券売機のドアを最大限(ストッパーで止まるまで)開きます。  
プリンタテーブルの下部のフックを抑えながら、プリンタを前方に引き出します。



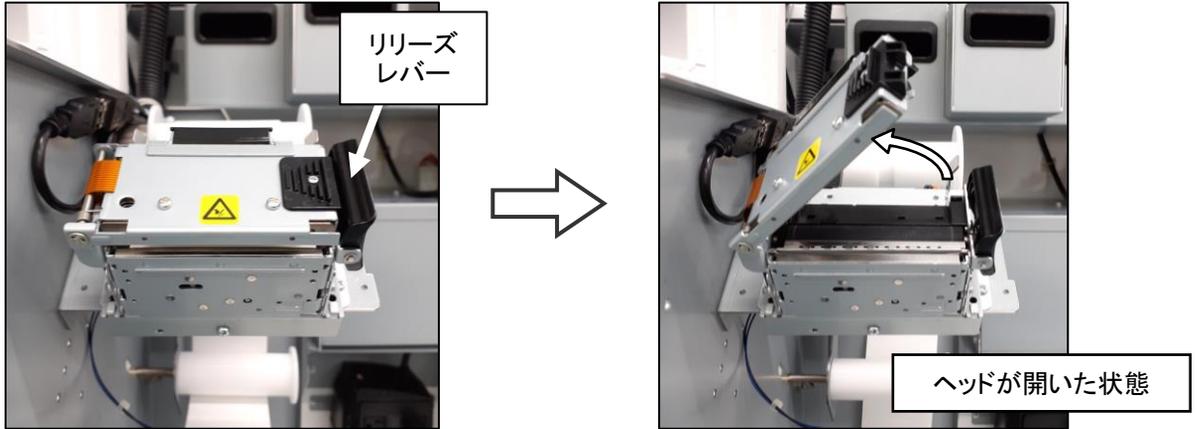
※フックは把手の裏にあります。

ロール紙ストッパーを外します。

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 5.ロール紙の補充(紙詰まり)

①. リリースレバーを開放して、プリンタヘッドを開きます。



\* 用紙の残りがあればヘッドを開けた状態で取り除きます。

②. ロール紙をセットします。



プリンタヘッドを閉じます。

ロール紙は、プリンタヘッドを閉じた状態で差し込めば、自動でセットされます。  
ロール紙ストッパーを取り付けます。

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

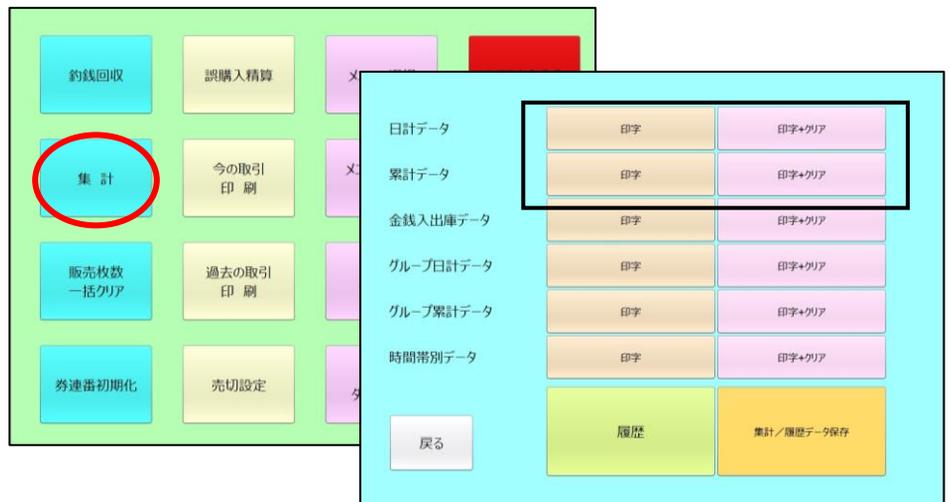
## 6. メニュー変更

券売機のメニューデータを読み込む場合は、以下の操作手順で行います。

## 画面データの読み込みを行う前に・・・

- !** 画面データの読み込みは、必ず日計データ／累計データがクリアされた状態で行ってください。  
 集計データが残っている状態で、新規の画面データを読み込むと、正常な集計データが得られない場合があります。

集計データのクリアは、「印字+クリア」の作業を行います。  
 <\*12ページ～参照>



## ①. 管理画面の表示→「メニューデータ読込」を選択

【管理】キーを右に回して、管理画面を表示します。



表示された管理画面のメニューから「メニューデータ読込」ボタンを選択します。

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

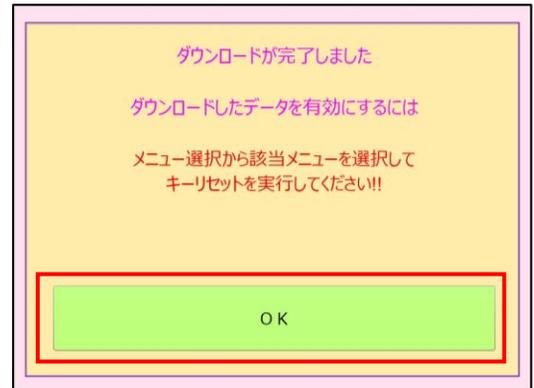
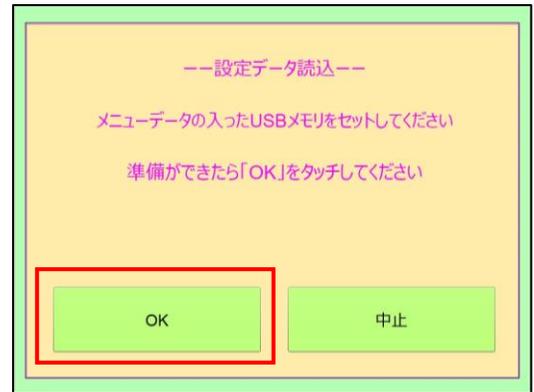
## 6.メニューデータの読み込み

USBメモリーを差し込む確認画面が表示されます。

USBメモリーを制御ボックスのUSBポートに差し込みます。

[OK] ボタンを選択します。

“ダウンロードが完了しました”と表示されたら再度[OK] ボタンを押して読み込み作業は終了です。



終了すると“管理メニュー”又は“プログラム設定メニュー”が表示されます。

USBメモリーを取り外します。

## ②. 管理画面へ戻る

管理画面に戻る場合は、画面左下の「戻る」ボタンを選択してください。

読み込んだ画面データを画面に設定する方法は、次ページの

「7. 画面データの選択」の作業を引き続き行ってください。



\* USBメモリーの確認に失敗すると、「USBメモリーがマウントできません！」と表示されます。

この場合は、[中止]ボタンを選択して処理を中断します。

\* USBメモリーの確認失敗の要因は

- ・USBメモリーを間違ったUSBポートに差し込んでいる。  
⇒差込ポートを確認してください。
- ・USBメモリーがおかしい。  
⇒他のUSBメモリーで再度実行してください。

\* データが規定のフォルダーに入っていない

⇒USBメモリー内のフォルダー階層を確認してください。



## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 7.メニューデータの選択

券売機の画面を登録されている別の画面に切り替える場合は、以下の手順で操作を行います。「6.メニューデータの読み込み」完了後、読み込みデータを画面に設定する場合は、この「メニュー選択」作業が必要です。

## ①. 管理画面の表示→「メニュー選択」を押す

【管理】キーを右に回して、管理画面を表示し「画面設定」ボタンを選択します。

②の選択画面が表示されます。



【管理】キーを右に回す



## ②. 販売画面の選択

販売画面の選択用画面が表示され、販売画面の名前が表示されますので、切り替えたい販売画面の名前を選択してください。  
選択された販売画面名は赤字になります。



## ③. 販売画面の選択を確認

「選択」ボタン(青い○)を押して、右下に「『選択した販売画面名』設定中です」の表示が出たら、画面選択は完了です。  
(次ページにつづく)

## 注 意！

券売機の設定以外のデータを登録した場合、正常に券売機が立ち上がらなくなりますので、ご注意ください。



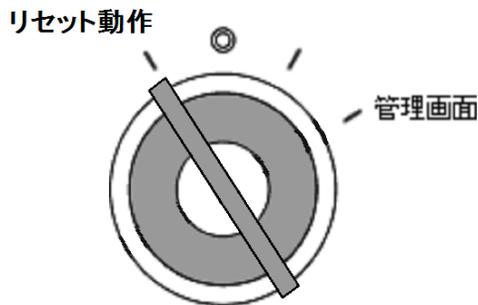
## 7.画面データの選択(メニュー変更)

### ④. 管理画面の表示→「画面設定」を選択

「戻る」ボタンを選択して、管理画面に移動したのち、リセットまたはシステムの再起動を行って下さい。

### ⑤. 再起動(リセット)する

【リセット】キーを左に戻して、再起動(リセット)します。



## 【管理】キーを左に回す

画面が切り替わったら、キーを販売に戻します。

約1分ほどで販売画面に切り替わります。PC再起動が完了し、販売画面になったら、メニュー変更が有効になります。

### 注意！

管理画面から設定を変更した場合、必ずリセットまたは再起動を行ってください。この作業を行わないと、変更した設定が有効になりません。

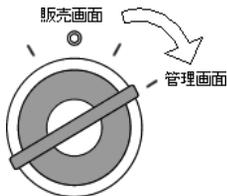
## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 8. 券売機の時間設定

券売機の設定について説明いたします。

## ①. 管理画面を表示→「管理者用」ボタン選択

管理画面を表示し、「管理者用」ボタンを選択します。



【管理】キーを右に回す



## ②. 管理者用画面の表示

管理者用を押すとパスワード入力を求められます。  
パスワードを入力して確定を押します。  
初期設定は000000です。

【管理者用】画面が表示されます。

パスワードを入力してください

??????

1	2	3	4	5	消
6	7	8	9	0	確定



## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## ③. 機器設定画面の表示



機器設定ボタンを押します。



時間設定画面が表示されます。

- ・西暦
- ・月
- ・日
- ・時
- ・分

を現在日時に設定します。

最後に「日時設定」ボタンを押します。

「戻る」ボタンを押して管理画面に戻ります。

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 9.販売口座の時間設定

販売口座の時間設定について説明いたします。

## ①. 管理画面を表示→「売切設定」ボタン選択

管理画面を表示し、「売切設定」ボタンを選択します。



【管理】キーを右に回す



## ②. 口座の時間設定

【売り切れ設定】画面が表示されます。

	1-200									
1-30	1	大人 1100円 土日祝日入泉券	2	小人 800円 土日祝日入泉券	3	大人 20:00~ 土日祝日入泉券 うりきれ	4	小人 20:00~ 土日祝日入泉券 うりきれ	5	大人 900円 土日祝日券別町民入泉券
31-60	6	小人 650円	7	大人 20:00~ 土日祝日券別町民入泉券 うりきれ	8	小人 20:00~ 土日祝日券別町民入泉券 うりきれ	9	大人 0円 1100 P	10	小人 0円 800 P
61-90	11	大人 0円 850 P うりきれ	12	小人 0円 700 P うりきれ						
91-120										
121-150										
151-180										
181-200										
戻る	<b>売り切れ設定</b>									詳細設定

## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## ③. 詳細設定画面選択

1-200					
1-30					
31-60	1 大人 1100円 土日祝日入泉券	2 小人 800円 土日祝日入泉券	3 大人 20:00~ 土日祝日入泉券 売り切れ	4 小人 20:00~ 土日祝日入泉券 売り切れ	5 大人 900円 土日祝日曜祝日入泉券
61-90	6 小人 650円 土日祝日曜祝日入泉券	7 大人 20:00~ 土日祝日曜祝日入泉券 売り切れ	8 小人 20:00~ 土日祝日曜祝日入泉券 売り切れ	9 大人 1100円 売り切れ	10 小人 800円 売り切れ
91-120	11 大人 850円 売り切れ	12 小人 700円 売り切れ			
121-150					
151-180					
181-200					
戻る	<b>売り切れ設定</b>			<b>詳細設定</b>	

詳細設定ボタンを押します。

1-200						
1-30						
31-60	1 大人 1100円 土日祝日入泉券	2 小人 800円 土日祝日入泉券	3 大人 20:00~ 土日祝日入泉券 売り切れ	4 小人 20:00~ 土日祝日入泉券 売り切れ	5 大人 900円 土日祝日曜祝日入泉券	
61-90	6 小人 650円 土日祝日曜祝日入泉券	7 大人 20:00~ 土日祝日曜祝日入泉券 売り切れ	8 小人 20:00~ 土日祝日曜祝日入泉券 売り切れ	9 大人 1100円 売り切れ	10 小人 800円 売り切れ	
91-120	11 大人 850円 売り切れ	12 小人 700円 売り切れ				
121-150						
151-180						
181-200						
戻る	<b>詳細売り切れ設定</b>			販売制限 内容印刷	販売枚数 一括消去	グループ 売り切れ

詳細設定画面になります。  
設定したい口座ボタンを押します。

## ④. 口座の詳細設定画面

口座3:大人 20:00~		口座売り切れ		閉じる	
土日祝日入泉券					
販売時間	19時	57分	--	23時	0分
サービス枚数	0枚	販売枚数制限	0枚	販売枚数 クリア	
繰り枚数	0枚	累計番号上限	0		
グループ	1	まとめ枚数	0枚		
		価格	850円		
0	1	2	3	4	5
6	7	8	9	消	

口座の詳細設定画面になります。

販売する時間を設定します。

販売時間 何時:何分 ~ 何時:何分

設定し終わったら「閉じる」を押します。  
次の画面に戻ったら、「戻る」を押し元の画面に戻ります。

これで設定は終わりです。

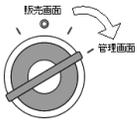
## &lt;日中作業(営業中)&gt;

## 10.アラームの停止(券売機が動かされたとき)

本機は盗難防止用にアラームセンサーが取り付けられています。  
 本体を無理に動かした場合は、アラームが作動します。  
 このアラームの停止方法は、下記の手順で行います。

## ①. 管理画面の表示→「アラーム停止」を選択

【管理】キーを右に回して、管理画面を表示します。



【管理】キーを右に回す

(【管理者用】画面の表示については  
 <\*34ページ~参照>)

「業務設定」ボタンを選択します。



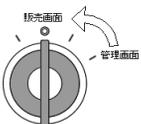
「アラーム停止」ボタンを押します。

「戻る」ボタンを押して管理画面に  
 戻ります。



## ②. 販売画面へ戻す

【管理】キーを左に回して、販売画面に戻します。



【管理】キーを左に回す

- ご注意 ———①. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ②. 本書の内容に関しては訂正・改善のため将来予告なしに変更することがあります。
- ③. 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、当社までご連絡ください。

## 券売機 FSH-19V オペレーションマニュアル

資料番号： 2024年10月1日 第3版

発行・編集：株式会社BOSTEC

〒381-0022 長野県長野市大字大豆島3397-16  
TEL (026)221-2228(代表) FAX (026)221-3600

BUSINESS OPERATION SUPPORT